

財政力は政令市トップクラスなのに
 暮らし福祉は **切捨て**
バッサリ

浜松

市政を変えよう



安倍政権・大企業
 いいなりの

安倍政権と浜松財界いいなりに「行革」「地域壊し」を推進する冷たい市政を、日本共産党の議席増で「市民本位」に変えましょう。

日本共産党 **くめ信雄**

ここが大問題 浜松市政と市議会

大企業には大盤ぶるまい

企業誘致のため **108.7億円**
 (企業立地支援事業) (2007~2017年)

中心市街地活性化事業 **13億円**
 遠鉄百貨店新ビルだけでも5億円(2011年)

さらに19年度から **50億円(推定)**
 スズキ浜松工場に (県7億円含む)



お金の使い方が「逆立ち」です
 市政の役割は「住民の福祉の向上」(地方自治法)

市民向け予算は毎年カット

国保料値上げ
 一人当たり113,190円(年額)に

重度心身障がい者医療費負担増
 入院費 月500円
 ⇒1日500円(月限度額5,000円)

バス・タクシー券廃止(2017年度)

公共施設の統廃合
 市営住宅、三ヶ日体育館、なかよし館、はまホールなどを廃止
 幼稚園、小・中学校統廃合も次々と
 体育館・グランド使用料値上げ



大企業優先、市民に冷たい予算に

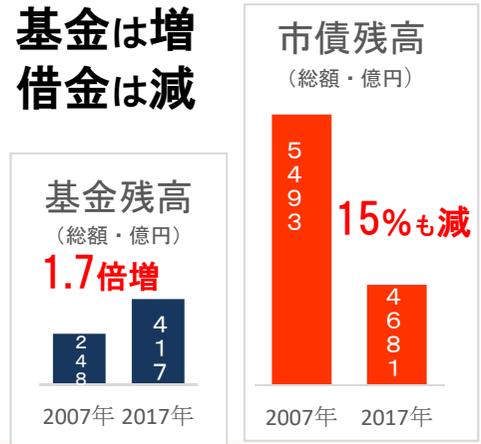
自民、公明、創造浜松、市民クラブは賛成
 日本共産党は、ムダづかいや負担増にはキツパリ反対し、市民にとっていいことには賛成してきました。

全国トップクラスの財政力を **もっと** 暮らしの応援に

財源はあります

財政力指数
 政令市20市中 **9位**

自由に使える **財政調整基金**
 (2018年度見込) **105億円**



国・県に支援を求めて **国保・介護の負担軽減** **10億円**で可能

県・市の支援増と全国知事会が求めている国費1兆円投入で均等割・世帯割をなくし、国保料一人1万円引下げを

高齢者の「足」確保、「買い物難民」なくす **バス・タクシー券の復活**を
 バス路線の充実、

子どもの医療費は **高校卒業まで完全無料**に
 県下35市町で入院・通院とも自己負担があるのは浜松市だけ

業者の仕事確保、震災対策のために **住宅耐震補強・リフォーム助成**を

中小業者を支援し、働くものの暮らしを守る **最低賃金を時給1,000円以上に**

前回市議 **2名** ▶ **5名** に増えて

暮らしを守る力を発揮しています

日本共産党

願い届ける **発言力** **UP**

- 5つの常任委員会すべてに委員を送り、切実な願いを反映
- 本会議での質問回数が2.5倍に

願いを提案して **実現力** **UP**

- 保育園・幼稚園・小中学校にエアコン設置(2020年8月までに)
- 母子家庭の医療費助成
1回500円の窓口払いに(2018年10月)
- 浜北体育館の存続・改築

悪政を許さない **チェック力** **UP**

- 区再編の問題点をズバリ告発
- 水道民営化の問題点を真っ先に追及。反対世論の先頭に



国保料引き下げを要請する党市議員団(18年12月)